

# SKY DOG<sup>®</sup> SPORT

vol.6



## アシュレイ・ウィペット 記念フリスビーオークション

### Contents

アシュレイウィペット 記念フリスビーオークション  
競技会基本ルールと規約 (2004年度版)  
競技参加資格  
採点方法と採点基準  
公式選手権ディスタンスルール  
公式ロングディスタンス選手権ルール  
公式フリーフライト選手権ルールと得点基準  
ユースオープンルール  
小型犬・シニアドッグ・ペア・チャレンジルール  
チャレンジフリーフライトルール

ビギナールール  
スリーマンオープンルール  
2003年度との相違点  
公式シリーズ選手権 ポイント表  
公式オープン選手権 ポイント表  
公式トーナメント選手権  
レディース選手権 ポイント表  
公式レディーストーナメント選手権  
JAPAN FINAL 2004 ノミネート選考基準

## アシュレイウィペット 記念frisビーオークション

2003年11月2日、神戸「Yahoo! BBスタジアム」にて日本では初めてとなる世界選手権 Ashley Whippet Invitational Canine Frisbee Disc World Championships in JAPANが開催されました。来日ゲストにアメリカA・W・I役員のアレックス・シュタイン氏、マーク・モルナー氏、エルドン・マッキンタイア氏の3名が来日した事は皆さんご存知の事でしょう。来日時にアシュレイ記念frisビーを会場にてオークションにかけて欲しいとの事でしたが、開催期間中に実現出来なかった為、今回会員様向けにて記念frisビーのオークションを行います。商品は新品ですが、持参時のスレ傷や保管時の状況によって、多少の汚れが付いている物もあります。現品現状渡しとなりますのでご了承の上お申込み下さい。

尚、スタート価格はアメリカでの最下限価格となっております。

限定数量にて申込みは1アイテムに付、1枚とさせていただきます。

申込み方法はFAXのみと致します。お手持ちの用紙に会員番号、氏名、住所、連絡先、アイテムナンバー、入札額を明記の上お申込み下さい。

オークション開始（募集開始）は12月16日（火）から10日間とし、締切は12月25日（木）午前中までと致します。

※12月26日（金）17時00分に落札価格をHP上のみお知らせ致しますが、落札者のお名前はプライバシーを守る為に公表致しません。

## お知らせ

2003ジャパンファイナルビデオ&A・W・linJAPAN（世界選手権）ビデオの予約を開始致します。今回は競技会場用の販売分として余分に制作を致しません。ご希望の方はお手持ちの用紙に「氏名」「会員No.」「緊急連絡先」「ご希望の本数」を明記の上FAXにてお申込み下さい。現在ビデオのパッケージを制作中です。予約申込みの方へは12月26日頃を目処に発送を予定しております。又、緊急連絡先は必ずご記入下さい。商品は代金引換便にての発送と致します。

### 特別予約販売価格

- |                                   |               |
|-----------------------------------|---------------|
| ●2003ジャパンファイナル IN KOBE（103分）      | 価格 4,000円（税別） |
| ●A・W・linJAPAN（第1回世界選手権）（45分）      | 価格 3,000円（税別） |
| ●2003ジャパンファイナル&A・W・linJAPAN 2本セット | 価格 5,500円（税別） |

予約締切12月18日（木）午前中まで

## 競技会のお知らせ

1月17日（土）～18日（日）

岡山県岡山市北長瀬表町「岡山ドーム」 多目的広場 公式シリーズ選手権

1月24日（土）～25日（日）

静岡県富士市「富士川緑地公園」 少年スポーツ広場H 公式シリーズ選手権

No. 001 表



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
初期型ヒューマンタイプfrisビー白  
アシュレイ足跡スタンプ付 限定2枚  
スタート価格 7,000円

No. 001 裏



No. 002



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
クリアカラー×ブルー印字  
FB6タイプ 限定2枚  
スタート価格 5,000円

No. 003



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
クリアカラー×ゴールド印字  
FB6タイプ 限定2枚  
スタート価格 5,000円

No. 004



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
クリアカラー×ブラック印字  
FB6タイプ 限定5枚  
スタート価格 5,000円

No. 005



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
クリアカラー×グリーン印字  
FB6タイプ 限定5枚  
スタート価格 5,000円

No. 006



1977年モデル, アシュレイfrisビー  
レッド×ゴールド印字  
FB15タイプ 限定5枚  
スタート価格 4,000円

No. 007



2003年 最新アシュレイモデル  
アメリカ・オランダ・ドイツ・日本 4ヶ国の旗  
をデザインした発売未定商品  
FB16タイプ 限定3枚  
スタート価格 3,000円

No. 008 表



No. 008 裏



No. 009 表



No. 009 裏



2001年 アシュレイレジェンドモデル  
 マーク・モルナー氏, エルドン・マッキンタイア  
 氏サイン入り  
 FB16 フレックスフリスビー 限定6枚  
 スタート価格 3,000円

2001年 アシュレイレジェンドモデル  
 アレックス・シュタイン氏, マーク・モルナー  
 氏, エルドン・マッキンタイア氏サイン入り  
 FB16 フレックスフリスビー 限定5枚  
 スタート価格 3,000円

No. 010 表



No. 010 裏



No. 011 表



No. 011 裏



2001年 アシュレイレジェンドモデル  
 マーク・モルナー氏, エルドン・マッキンタイア  
 氏サイン入り  
 FB16 白フリスビー 限定1枚  
 スタート価格 2,500円

2001年 アシュレイレジェンドモデル  
 アレックス・シュタイン氏, マーク・モルナー  
 氏, エルドン・マッキンタイア氏サイン入り  
 FB16 白フリスビー 限定2枚  
 スタート価格 2,500円

No. 012



No. 013



2001年 アシュレイレジェンドモデル  
 サイン無し  
 FB16 白フリスビー 限定2枚  
 スタート価格 2,500円

2003年2月ワールドチャンピオンシップ記念大会  
 ランダーカップフリスビー ブラック×ゴールド  
 SOLD OUT 商品  
 FB16タイプ 限定5枚  
 スタート価格 2,000円

## 競技会基本ルールと規約 (2004年度版)

- ・選手は1枚のフリスビーディスクで全て競技を行う。(競技中のフリスビー交換は可能)  
アトラクション競技のスリーマンオープン大会は小型犬ディスク(Mサイズディスク)を使用とします。
  - ・小型犬や子犬に関しては、競技の際、JFA公認フリスビー、小型犬ディスク (Mサイズディスク)のどちらかを選ぶ事ができる。
  - ・ライン上、ライン際でのキャッチやジャンプ。着地と同時にキャッチ等、疑わしき行為は全て少ない得点となる。
  - ・競技の開始はMCの合図で行われる。選手の間合いでの開始ではない。
  - ・選手と犬はスタートの際はスタートラインの後方(スタートラインを踏まない位置)且つスタートラインエリア9m内に入らなければならない。
  - ・スタートの際、フライング(ファール)を行った場合は一旦スタートライン内に戻らなければならない。
  - ・競技終了は犬がフリスビーをスタートラインより7.5mエリア内に入った段階で終了とする。但しレトリブ大会、ビギナー大会、こども大会はスタートライン上の(9mエリア内)まで持ち帰り4本足がスタートラインを越した段階で終了となる。
  - ・タイムアウト後(最終キャッチ後)、犬は速やかにスタートラインまで戻らなければならないが、この際ポイント獲得エリア内に入るまでにスタートライン方向以外への進行行為がある場合、最終キャッチは無効となる。
  - ・競技中にフリスビーを追う目的以外に10秒以上フィールド外にでた場合(場外脱走)失格となるがそれまで獲得した得点は有効となる。脱走時の得点は認められない。尚、10秒のカウントはジャッジの判断で行う。
  - ・同ラウンド2回以上の場外脱走があった場合はその段階で競技終了となる。(失格)
  - ・タイム終了合図の前に手から離れたフリスビーは有効である。
  - ・競技中に糞尿行為のあった場合はその段階で失格となるが、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点は犬がスタートラインから7.5mライン内に戻っていた場合と、スタートライン(9m内)に戻っていた場合のみ得点対象となる。※種目別ルール参照の事
  - ・入退場口は、特別な指示がない限り、入場の際は本部テント設置側から入ります。競技終了後は反対方向(スタートラインズマンがいる方向)から退場していただきます。
  - ・入退場の際、選手又は犬が故意にフェンス又はフラッグをまたいだ場合、その競技に於いて獲得した得点より最大7点の減点をジャッジ判断にて行う。
  - ・フリーフライトはフリスビーディスク又は小型犬用ディスク(Mサイズディスク)を競技公認ディスクとする。
- 世界選手権等を視野に入れ実施関係上フリスビーディスク以外での参加はできません。(小型犬用ディスク“Mサイズディスク”は認める)

## 競技参加資格

- ・大会申込書記載の誓約書に同意した選手のみ参加資格が認められる。
- ・公式選手権はJFA会員以外の参加は認められない。但し、JFAが認めた招待選手はその限りではない。
- ・公式選手権はオーナー以外との参加は認められない。
- ・公式選手権はJFA登録犬以外での参加は認められない。
- ・各種大会はJFA会員以外の参加も認められる。また、JFA会員に於いては登録犬以外の犬でも本人がオーナーである犬の参加は認められる。
- ・全ての競技に於いて『狂犬病予防ワクチン接種済み』以外の犬の参加は認められない。
- ・あきらかに動物虐待と見られる行為を行っているオーナーの参加は認められない。又、一般良識人として、愛犬家モラルとマナーを守れない選手の参加は認められない。
- ・発情犬の参加は認められない。
- ・運営、競技、見学者に対し著しく迷惑をかける人や犬の参加は認めない。
- ・競技会場に於ける全ての迷惑勧誘行為やスポーツに的しない過度な飲酒行為に対し主催者判断にて見学者も含み退場処置を行う。
- ・ジャパンファイナルに於いては会員以外の参加は認められない。

## 採点方法と採点基準

- ・ライン上のキャッチはすべてスタートラインに近いエリアの得点となる。
- ・あきらかにジャンプをしていて完全に空中にてキャッチを行ったと認められた場合のみジャンピングキャッチとみなす。(高さだけが判断基準ではなく幅なども含む)
- ・小型犬(コーギーなど)や大型犬(シェパードなど)のジャンプに対して、犬の体形などから危険防止の為、判断基準が異なる場合もある。
- ・犬が待ち構えてキャッチを行う際に背伸びを行いますが、その際4本足が若干空中に浮く事もあります。この場合、あきらかにジャンプを行った場合以外はジャンプと認められない。
- ・犬がスタートライン方向に戻りながらジャンプを行ってキャッチをした場合は戻りジャンプとし、採点はランニングキャッチ扱いとなる。

## 公式選手権ディスタンスルール (JFA公式戦コート)

公式選手権 (シリーズ、オープン関連、レディース関連)

- フィールドサイズ……………長さ：62.5m 幅：25m
- スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【公式選手権ルール】

- ・スタート第1投目は必ずスタートライン9m以内より犬が出て行かなければならないが、犬の癖などの問題で9m内でのスタートが困難な場合、偽投とし15m以上上げる事により、2投目からは有効得点とみなされる。この場合、2投目は9m以外から出てかまわない。
- ・犬があきらかに15mラインを超える前にフリスビーを投げなければファールとみなされ得点対象とはならない。
- ・2投目以降も選手はスタートライン9mエリア内よりスローイングを行わなければならない。
- ・キャッチ後、犬がスタートラインより7.5m以内に戻った段階で得点は有効となる。但しその後、犬は必ずスタートライン9mエリア内に4本足が入らなければ次投のスローイングは無効となる。
- ・2投目以降、犬は9mエリア以外より出て行ってもかまわない。
- ・場外へ出たフリスビー以外、フィールド内ではスタートラインより7.5m以外でフリスビーに触れる事はキャッチ後でもファールとみなされる。
- ・競技中に糞尿行為のあった場合はその段階で失格となるが、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点は犬がスタートラインから7.5mライン内に戻っていた場合のみ得点対象となる。

### 【競技ルール】

- ・公式シリーズ選手権は60秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド (7チーム) にて行う。予選第1ラウンドにて獲得得点10点以下は第2ラウンドへの進出はできない。(11ポイント必要)  
決勝ラウンドは、予選2ラウンドの合計獲得得点上位7チームにより行われるが、第7位が複数チームの場合、JFAルールにより第2ラウンド獲得得点上位のチームが決勝進出となる。更に同得点の場合は第2ラウンド高エリアキャッチの多いチームを上位とする。(公式オープン選手権・公式レディース選手権も同様)
- ・公式オープン選手権は60秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド (5チーム) にて行う。予選第1ラウンドにて7得点以下の場合は第2ラウンドへの進出はできない (8ポイント必要)
- ・公式レディース選手権は60秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド (5チーム) にて行う。予選第1ラウンドにて獲得得点0ポイントのチームは第2ラウンドへの進出は出来ない。
- ・公式オープントーナメント選手権・公式レディーストーナメント選手権はトーナメント方式の勝ち抜き戦で行うが、1回戦は総参加者数により対戦チーム数が異なる。決勝戦は参加者数により2チーム対戦の場合、3チーム対戦の場合で行われる事がある。同一オーナー・同一犬でも決勝3チーム対戦の場合のみ2頭までは出場可能とする。(準決勝の得点が高い2チームが決勝戦進出)

## JFA公式戦コート得点基準

競技種目：公式選手権 (シリーズ、オープン関連、レディース関連)

### 【得点基準】

- スタートライン～15m未満エリアは0/0得点
- 15.0m～22.5m未満エリアは1or2得点
- 22.5m～30.0m未満エリアは3or4得点
- 30.0m～37.5m未満エリアは5or6得点
- 37.5m～45.0m未満エリアは7or8得点
- 45.0m～52.5m未満エリアは9or10得点
- 52.5m以上は0得点 (コースアウト)

- ・奇数得点は通常キャッチでの得点を表しますが、ジャンピングキャッチを行った場合はそれぞれのエリア毎に1得点が加算され偶数得点となります。すなわち3得点エリアでのジャンピングキャッチは4得点、最長エリアでのジャンピングキャッチは10得点となります。

# 公式ロングディスタンス選手権ルール

公式ロングディスタンス選手権 男子の部・女子の部

## 【ルールと計測基準】

- ・90秒1ラウンド制。(最長距離のみ計測を行う)
- ・会場の都合により異なるケースがあるがスタートは基本的に風上からとする。コース設定によってはこの限りではない。
- ・スタートラインの幅は5Mとし、スローイングエリアのバックヤードは最低10Mを確保する。
- ・計測はスローイングをした投者の体の前方スタートライン上から、キャッチ時の地面に着地したフリスビーディスクに近い前足の位置までとする。
- ・競技犬がフリスビーディスクを1度でも弾いた場合、その後キャッチをすれば有効となる。尚、計測は最初に弾いた位置を記録とする。
- ・選手は制限時間内であれば何投でも行える。
- ・表彰記録基準は女性35M、男性45M以上を表彰記録基準とする。基準に達成しなくても記録は残るがジャパンファイナル選考記録には加えられない。(出場規定大会数には含まれる)

## 公式フリーフライト選手権ルールと得点基準

上級者・中級者向けフリーフライト競技

### 【競技ルール】

- ・第1ラウンドは90秒。フリー競技にて実施。第2ラウンドは45秒ディスタンス競技となりますが、第1ラウンド上位10チームにて実施。
- ・第2ラウンドディスタンスはオープンコートを使用とする。尚、ルールは公式選手権に準ずる。
- ・第2ラウンド使用ディスクはJFAフリスビーとする。但し、小型犬は小型犬用ディスク(Mサイズディスク)でも使用可能とする。
- ・決勝ラウンドは90秒。フリー競技にて実施。第1ラウンド、第2ラウンドの合計得点上位5チームが決勝進出。獲得合計得点により上位が優勝とする。
- ・第1ラウンド、決勝ラウンドのフリー競技中に糞尿行為のあった場合は失格とならないが、タイマーは止めない。
- ・第2ラウンドに於いて糞尿行為のあった場合は、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点は犬がスタートラインから7.5mライン内に戻っていた場合のみ得点対象となる。

### 【採点】

- ・フリー競技の採点は4項目にて行う。
  - 「技の難易度」……………ディフィカルティ
  - 「完成度」……………エキセキューション
  - 「飛び・跳ね」……………リーピング
  - 「コンビネーション」……………ショーマンシップ
- 各項目をそれぞれ10点満点にて採点。合計得点(40点満点)が高いチームが上位となる。

### 【ディスタンス得点】

スタートライン～15m未満エリアは0/0得点  
15.0m～22.5m未満エリアは1or1.5得点  
22.5m～30.0m未満エリアは2or2.5得点  
30.0m～37.5m未満エリアは3or3.5得点  
37.5m～52.5m未満エリアは4or4.5得点  
52.5m以上は0得点(コースアウト)

- ・ジャンピングキャッチを行った場合は、0.5加点となります。

## ユースオープンルール (JFAオープンコート)

ユースオープン大会

- フィールドサイズ……………長さ：62.5m 幅：20m～25m
- スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【競技ルール】

- ・ ディスタンス競技。
- ・ 60秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド（5チーム）にて行う。予選第1ラウンドにて獲得得点2ポイント以下のチームは第2ラウンドへの進出はできない。（3ポイント必要）
- ・ スタート第1投目は必ずスタートライン9m以内より犬が出て行かなければならない。
- ・ 2投目以降も選手はスタートライン9mエリア内よりスローイングを行わなければならない。
- ・ キャッチ後、犬がスタートラインより7.5m以内に戻った段階で得点は有効となる。但しその後、犬は必ずスタートライン9mエリア内に4本足が入らなければ次投のスローイングは無効となる。
- ・ 場外へ出たフリスビー以外、フィールド内ではスタートラインより7.5m以外でフリスビーに触れる事はキャッチ後でもファールとみなされる。
- ・ 競技中に糞尿行為のあった場合はその段階で失格となるが、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点は犬がスタートラインから7.5mライン内に戻っていた場合のみ得点対象となる。

## ユースオープン得点基準

### 【得点基準】

- スタートライン～15m未満エリアは0/0得点
- 15.0m～22.5m未満エリアは1or2得点
- 22.5m～30.0m未満エリアは3or4得点
- 30.0m～37.5m未満エリアは5or6得点
- 37.5m～45.0m未満エリアは7or8得点
- 45.0m～52.5m未満エリアは9or10得点
- 52.5m以上は0得点（コースアウト）

- ・ 奇数得点は通常キャッチでの得点を表しますが、ジャンピングキャッチを行った場合はそれぞれのエリア毎に1得点が加算され偶数得点となります。すなわち3得点エリアでのジャンピングキャッチは4得点、最長エリアでのジャンピングキャッチは10得点となります。

## 小型犬・シニアドッグ・ペア・チャレンジルール (JFAチャレンジコート)

小型犬大会・シニアドッグ大会・ペア大会  
チャレンジ大会・チャレンジトーナメント大会

■フィールドサイズ……………長さ：55m～62.5m 幅：20m～25m

■スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【競技ルール】(ディスタンス競技)

- 小型犬大会**は、45秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド(5チーム)にて行う。予選第1ラウンドにて獲得得点2ポイント以下のチームは第2ラウンドへの進出はできない。(3ポイント必要)
- シニアドッグ大会**は、45秒、1.2ラウンド制を全チームにて実施。(決勝ラウンドは行わない)
- ペア大会**は、60秒、予選2ラウンド。(決勝ラウンドは行わない)
  - ・予選第1ラウンドにて獲得得点2ポイント以下のチームは第2ラウンドへの進出はできない。(3ポイント必要)
  - ・ペアは大人と子供、男女、子供と子供、女性同士とする。
  - ・子供は小学生以下とする。
  - ・第1投目は女性もしくは子供から投げなければならない。
  - ・次投プレーヤーが犬からフリスビーを受取らなければならない。
- チャレンジ大会**は、45秒、予選2ラウンド、決勝1ラウンド(3チーム)にて行う。予選第1ラウンド獲得得点0ポイントのチームは第2ラウンドへの進出はできない。
- チャレンジトーナメント大会**は、トーナメント方式の勝ち抜き戦で行うが、1回戦は総参加者数により対戦チームが異なる。決勝戦は参加者数により2チーム対戦の場合、3チーム対戦の場合で行われる事がある。同一オーナーでも決勝3チーム対戦の場合のみ2頭までは出場可能とする。

### 【共通事項】

- ・スタート第1投目は必ずスタートライン9m以内より犬が出て行かなければならない
- ・2投目以降も選手はスタートライン9mエリア内よりスローイングを行わなければならない。
- ・キャッチ後、犬がスタートラインより7.5m以内に戻った段階で得点は有効となる。但しその後、犬は必ずスタートライン9mエリア内に4本足が入らなければ次投のスローイングは無効となる。
- ・場外へ出たフリスビー以外、フィールド内ではスタートラインより7.5m以外でフリスビーに触れる事はキャッチ後でもファールとみなされる。
- ・競技中に糞尿行為のあった場合はその段階で失格となるが、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点は犬がスタートラインから7.5mライン内に戻っていた場合のみ得点対象となる。
- ・チャレンジ大会及びチャレンジトーナメント大会に於いて年度中に2回優勝をしたチームは、チャレンジ大会に年度内は参加出来ません。上位クラスへのステップアップをしていただきます。

## チャレンジフリーフライトルール (JFAチャレンジコート)

チャレンジフリーフライト大会

- フィールドサイズ……………長さ：55m～62.5m 幅：20m～25m
- スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【競技ルール】

- ・フリーフライト競技。
- ・60秒、予選2ラウンドにて実施。予選第1ラウンドはフリーフライト競技。予選第1ラウンド上位5組により、第2ラウンド45秒をディスタンスにて実施。チャレンジコートを使用とし、ルールはチャレンジ大会と同様です。獲得合計得点により上位者が優勝。
- ・採点方法は公式フリーフライトに準ずる。
- ・使用ディスクはJFAフリスビーディスクもしくは、小型犬用ディスク (Mサイズディスク) とする。

## JFAチャレンジコート得点基準

小型犬大会・シニアドッグ大会・ペア大会・チャレンジ大会・  
チャレンジトーナメント大会・チャレンジフリーフライト大会

スタートライン～7.5m未満エリアは0/0得点  
7.5m～15.0m未満エリアは1or2得点  
15.0m～22.5m未満エリアは3or4得点  
22.5m～30.0m未満エリアは5or6得点  
30.0m～37.5m未満エリアは7or8得点  
37.5m～52.5m未満エリアは9or10得点  
52.5m以上は0得点 (コースアウト)

- ・奇数得点は通常キャッチでの得点を表しますが、ジャンピングキャッチを行った場合はそれぞれのエリア毎に1得点が加算され偶数得点となります。すなわち3得点エリアでのジャンピングキャッチは4得点、最長エリアでのジャンピングキャッチは10得点となります。

## ビギナールール (JFAビギナーコート)

ビギナー大会・レトリブ大会・こども大会

- フィールドサイズ……………長さ：55m～62.5m 幅：20m～25m
- スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【競技ルール】(ディスタンス競技)

- ・**ビギナー大会**は、60秒、予選1ラウンド、決勝1ラウンド(10チーム)にて実施。frisbeeをキャッチ後、競技犬はfrisbeeを喰えた状態で4本の足がスタートライン(9mエリア内)を超えたところで得点となる。  
年度中に2回優勝をしたチームは、~~チャレンジ~~大会に年度内は参加出来ません。上位クラスへのステップアップをしていただきます。<sup>ビギナー</sup>
- ・**こども大会**は、45秒、1.2ラウンド制を全チームにて実施。(決勝ラウンドは行わない)frisbeeをキャッチ後、競技犬はfrisbeeを喰えた状態で4本の足がスタートライン(9mエリア内)を超えたところで得点となる。
- ・**レトリブ大会**は、60秒、予選1ラウンド、決勝1ラウンド(10チーム)にて実施。frisbeeディスク以外の使用も可能。ジャンピング得点は無く、frisbeeを空中でキャッチした場合のみ偶数得点。それ以外地面に落ちた物も含め有効得点となり、全て奇数得点とする。得点はレトリブした物を喰えた状態で4本の足がスタートライン(9mエリア内)を超えたところで得点となる。

### 【共通事項】

- ・スタート第1投目は必ずスタートライン9m以内より犬が出て行かなければならない
- ・2投目以降も選手はスタートライン9mエリア内よりスローイングを行わなければならない。
- ・キャッチ後、犬がスタートライン上の(9mエリア内)に戻った段階で得点は有効となる。
- ・犬は必ずスタートライン9mエリア内に4本足が入らなければ次投のスローイングは無効となる。
- ・競技中に糞尿行為のあった場合はその段階で失格となるが、それまでに獲得した得点は有効となる。但し、糞尿行為直前にキャッチした得点はスタートライン(9mエリア内)に戻っていた場合のみ得点対象となる。

## JFAビギナーコート得点基準

スタートライン～7.5m未満エリアは1or2得点  
7.5m～15.0m未満エリアは3or4得点  
15.0m～22.5m未満エリアは5or6得点  
22.5m～30.0m未満エリアは7or8得点  
30.0m～52.5m未満エリアは9or10得点  
52.5m以上は0得点(コースアウト)

- ・奇数得点は通常キャッチでの得点を表しますが、ジャンピングキャッチを行った場合はそれぞれのエリア毎に1得点が加算され偶数得点となります。すなわち3得点エリアでのジャンピングキャッチは4得点、最長エリアでのジャンピングキャッチは10得点となります。(レトリブ大会は上記ルールによる)

## スリーマンオープンルール (JFAオープンコート)

スリーマンオープン大会

- フィールドサイズ……………長さ：62.5m 幅：20m～25m
- スローイングエリア……………スタート幅9m 後方5m

### 【競技ルール】

- ・ ディスタンス競技。
- ・ 3名3頭でチームを組み行うリレー競技。小型犬ディスク (Mサイズディスク) をバトンとし、2分15秒 (45秒×3名) で行う。各チーム1名以上は女性もしくは子供 (小学生以下) を入れる。但し、子供3名、女性3名の場合はチャレンジコート採点方式とし、ハンディを設ける。
- ・ 1ラウンド制で実施。3名の獲得得点上位組が優勝。
- ・ スタート第1投目は必ずスタートライン9m以内より犬が出て行かなければならない。
- ・ キャッチ後、犬がスタートラインより7.5m以内に戻った段階で得点は有効となる。但しその後、犬は必ずスタートライン9mエリア内に4本足が入らなければ次投のスローイングは無効となる。
- ・ 場外へ出たfrisbee以外、フィールド内ではスタートラインより7.5m以外でfrisbeeに触れる事はキャッチ後でもファールとみなされる。
- ・ 糞尿行為があった場合は失格とならないがタイマーは止めない。

## スリーマンオープン得点基準

### 【得点基準】

- スタートライン～15m未満エリアは0/0得点
- 15.0m～22.5m未満エリアは1or2得点
- 22.5m～30.0m未満エリアは3or4得点
- 30.0m～37.5m未満エリアは5or6得点
- 37.5m～45.0m未満エリアは7or8得点
- 45.0m～52.5m未満エリアは9or10得点
- 52.5m以上は0得点 (コースアウト)

- ・ 奇数得点は通常キャッチでの得点を表しますが、ジャンピングキャッチを行った場合はそれぞれのエリア毎に1得点が加算され偶数得点となります。すなわち3得点エリアでのジャンピングキャッチは4得点、最長エリアでのジャンピングキャッチは10得点となります。

## 2003年度との相違点

会員の皆様へは、会報と一緒に2004年度開幕戦の案内を郵送致しておりますが、一部ルール改正があります。2003年度ルールとの相違点を”競技会ルールと規約の変更”として掲載致しました。確認の上競技会に参加していただきたいと思ひます。

### <公式選手権>

#### 公式シリーズ選手権／公式オープン選手権／公式トーナメント選手権

- \* 7大会以上の参加でジャパンファイナルノミネート対象の基準とします。
- \* ジャパンファイナルへのノミネート対象は敗者復活選手権からのノミネートも含め1オーナー2頭までとする。但し、敗者復活選手権枠は7大会以上参加、公式ポイント5ポイント以上で参加権を得るものとします。
- \* 敗者復活選手権からジャパンファイナルへのノミネートは、1オーナー1頭のみといたします。

#### 公式レディース選手権／公式レディーストーナメント選手権

- \* 5大会以上の参加でジャパンファイナルノミネート対象の基準とします。
- \* 敗者復活選手権は5大会以上参加、公式ポイント3ポイント以上で参加権を得るものとします。
- \* 敗者復活選手権からジャパンファイナルへのノミネートは、1オーナー1頭のみといたします。

#### 公式フリーライト選手権

- \* 2ラウンドディスタンス45秒に変更 ※最終5 (5.5) ポイントエリアを排除します。
- \* 決勝ラウンド進出は、予選ラウンド上位5チームとします。
- \* ジャパンファイナル選考ポイントは、予選ラウンド (1・2R) までの合計ポイントとしますが、決勝進出者に限り、1ラウンドに行ったフリー競技のポイントまたは、決勝ラウンドに行ったフリー競技のポイントのどちらか高いほうを、2ラウンドに行ったディスタンスのポイントと加算できることとします。

#### 公式ロングディスタンス選手権

- \* 表彰記録基準を設定しました。女性は35M以上。男性は45M以上を表彰記録基準とします。基準に達成しなくても、記録は残りますがジャパンファイナル選考記録には加えられません。(出場規定大会数には含まれる)
- \* スローイングエリアにおけるスタートラインの幅は5M。バックヤードは最低10Mを確保。
- \* 計測は、スローイングをした投者のからだの前方スタートライン上から競技犬がキャッチをしたfrisbeeに近いほうの前足の位置までの記録とします。競技犬がfrisbeeをはじいた場合は、その後キャッチすれば記録となります。この場合、最初にはじいた位置が計測地点となります。

### <各種大会>

- ◎ジャパンファイナル種目からペア大会を除きます。
- ◎こども大会をジャパンファイナル種目に加えます。
- ◎ジャパンファイナル選考基準となる大会数は全て5大会とします。(変更なし確認事項)
- ◎ジャパンファイナルの選考基準となる5大会の合計とするポイントは、全て予選ラウンド (第1ラウンド、第2ラウンド) の合計ポイントとします。

#### ユースオープン大会

- \* 2003年度とルールは変更ありませんが、各都道府県において、激戦地域、少人数地域の平等性を図るため、激戦地域では都道府県の中の地区分けを行い、少人数地域では都道府県の合併を行います。なお、分割合併については、2003年度の参加チーム数実績に基づいて慎重に検討いたしました後日お知らせいたします。

#### 小型犬大会

- \* 変更点なし

#### シニアドッグ大会

- \* 全てのチーム45秒2ラウンド制とし、決勝ラウンドは行いません。

#### チャレンジ大会／チャレンジトーナメント大会

- \* 年度中に2回優勝したチームは、チャレンジ大会に年度内は参加できません。上位クラスへのステップアップをしていただきます。

#### ビギナー大会

- \* 年度中に2回優勝したチームは、ビギナー大会に年度内は参加できません。上位クラスへのステップアップをしていただきます。

#### こども大会

- \* 全てのチーム45秒2ラウンド制。決勝ラウンドは行いません。
- \* ジャパンファイナルでは、低学年／高学年のクラス分けをします。最初に参加した時点の学年が小学三年生以下を低学年クラス。小学4年生以上を高学年クラスとします。(小学生に満たないお子様は低学年クラスとなります)
- \* ジャパンファイナルノミネート数は、低学年高学年ともに10チーム、合計20チームとします。

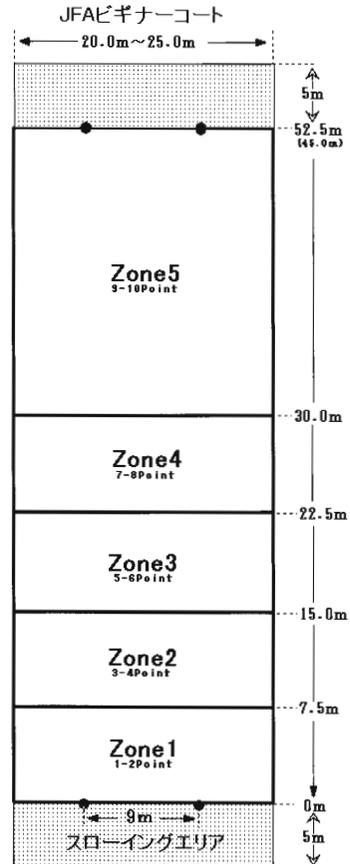
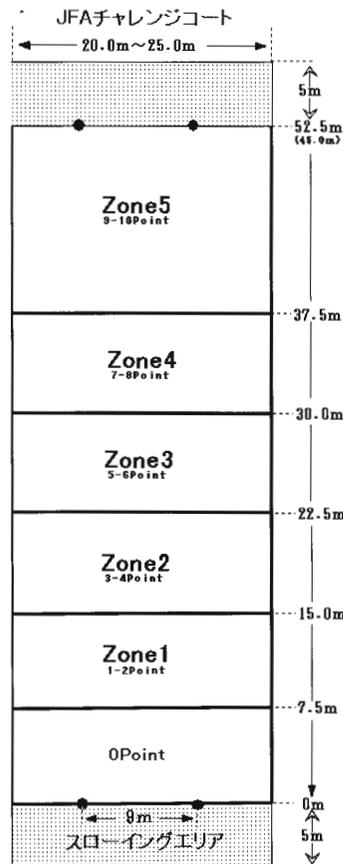
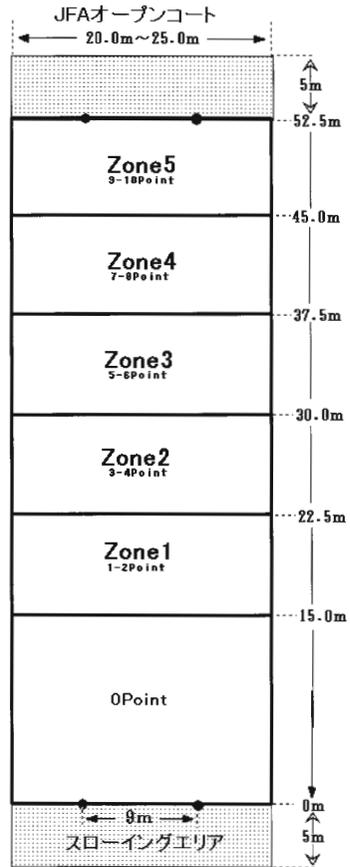
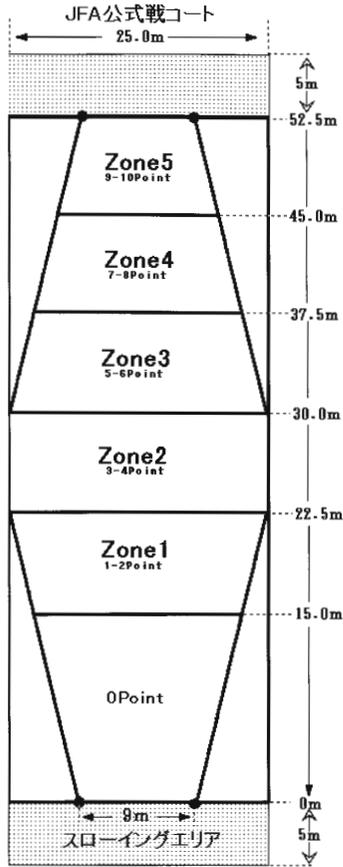
#### ペア大会

- \* 60秒2ラウンド制とします。2ラウンドへ進出できるのは3ポイント以上必要となります。
- \* 2ラウンド終了時点で順位を決定し、決勝ラウンドは行いません。

#### スリーマンオープン大会

- \* アトラクションゲームとして当日参加にて行います。今年度は、使用するディスクを小型犬ディスク (Mサイズディスク) にて行っていただきます。

# コート別 フィールドサイズ



## 公式シリーズ選手権 ポイント表

チーム数	71 以上	70 ~ 51	50 ~ 30
1 位	30	25	20
2 位	20 (10+2)	20 (10+2)	15 (7.5+1)
3 位	15 (7.5+2)	15 (7.5+2)	10 (5.0+1)
4 位	10 (5.0+2)	10 (5.0+2)	7 (3.5+1)
5 位	7 (3.5+2)	7 (3.5+2)	5 (2.5+1)
6 位	5 (2.5+2)	5 (2.5+2)	3 (1.5+1)
7 位	3 (1.5+2)	3 (1.5+2)	2 (1.0+1)
8 位	2	2	1
9 位	2	2	1
10 位	2	2	1
11 位	2	2	1
12 位	2	2	1
13 位	2	2	1
14 位	2	2	1
15 位	2	2	1
16 位	2	1	
17 位	2	1	
18 位	2	1	
19 位	2	1	
20 位	2	1	
21 位	1		
22 位	1		
23 位	1		
24 位	1		
25 位	1		
26 ~ 30 位	1		

※第2ラウンド進出チームで、順位枠外のチームには『公式シリーズファイナルポイント0.5点』が与えられる。

※( ) 内のポイント説明…予選2ラウンドを終えて『同じ人・同じ犬』で決勝ラウンド進出が出来なかった場合のポイントです。

例：エントリー数71チーム以上の場合。1・2ラウンド終了後、同一人（同一犬の場合も含む）が2位と4位に入っていた場合、予選4位のチームが8位へと順位は下がりますが、『公式シリーズファイナルポイント』は4位の半分5ポイントと、8位の2ポイントの計7ポイントが与えられる。

## 公式オープン選手権 ポイント表

チーム数	61以上	60～41	40～26	25～15
1位	20	15	10	7
2位	15 (7.5+2)	10 (5.0+2)	7 (3.5+2)	5 (2.5+1)
3位	10 (5.0+2)	7 (3.5+2)	5 (2.5+2)	4 (2.0+1)
4位	7 (3.5+2)	5 (2.5+2)	4 (2.0+2)	3 (1.5+1)
5位	5 (2.5+2)	3 (1.5+2)	3 (1.5+2)	2 (1.0+1)
6位	2	2	2	1
7位	2	2	2	1
8位	2	2	1	1
9位	2	2	1	1
10位	2	2	1	1
11位	2	1	1	
12位	2	1	1	
13位	2	1	1	
14位	2	1	1	
15位	2	1	1	
16位	1	1		
17位	1	1		
18位	1	1		
19位	1	1		
20位	1	1		
21位	1			
22位	1			
23位	1			
24位	1			
25位	1			

※第2ラウンド進出チームで、順位枠外のチームには『公式ファイナルポイント0.5点』が与えられる。

※( )内のポイント説明…予選2ラウンドを終えて『同じ人・同じ犬』で決勝ラウンド進出が出来なかった場合のポイントです。  
例：エントリー数61チーム以上の場合、1・2ラウンド終了後、同一人（同一犬の場合も含む）が1位と2位に入っていた場合、予選2位のチームが6位へと順位は下がりますが、『公式ファイナルポイント』は2位の半分7.5ポイントと、6位の2ポイントの計9.5ポイントが与えられる。

## 公式トーナメント選手権

	決勝3チーム対戦	決勝3チーム対戦	決勝2チーム対戦	決勝3チーム対戦
チーム数	49以上	48～36～25	24～16	15～12
1位	20	15	10	7
2位	15	10	5 (2.5+2)	3
3位	10 (5.0+5)	7 (3.5+3)	2	2 (1.0+1)
4位	5	3	2	1
5位	5	3	1	1
6位	5	3	1	1
7位	2	1	1	
8位	2	1	1	
9位	2	1		
10位	2	1		
11位	2	1		
12位	2	1		
13位	2			
14位	2			
15位	2			
16位	2			
17位	2			
18位	2			

※( )内のポイント説明…決勝戦が3チーム対戦の場合、『同じ人・同じ犬』で決勝戦進出が出来なかった場合のポイントです。  
例：エントリー数49チーム以上の場合、準決勝終了後、同一人（同一犬の場合も含む）が決勝戦に入っていた場合、準決勝の得点の低いチームが4位へと順位は下がりますが、『公式ファイナルポイント』は3位の半分5ポイントと、4位の5ポイントの計10ポイントが与えられる。

※〈 〉内のポイント説明…決勝戦が2チーム対戦の場合、『同じ人・同じ犬』で決勝戦進出が出来なかった場合のポイントです。

## 公式レディース選手権 ポイント表

チーム数	25以上	24～16	15～10
1位	15	10	7
2位	10 (5.0+2)	7 (3.5+1)	5 (2.5+0.5)
3位	7 (3.5+2)	5 (2.5+1)	3 (1.5+0.5)
4位	5 (2.5+2)	3 (1.5+1)	2 (1.0+0.5)
5位	3 (1.5+2)	2 (1.0+1)	1 (0.5+0.5)
6位	2	1	
7位	2	1	
8位	2	1	
9位	2	1	
10位	2	1	
11位	1		
12位	1		
13位	1		
14位	1		
15位	1		

※第2ラウンド進出チームで、順位枠外のチームには『公式レディースファイナルポイント0.5点』が与えられる。

※( )内のポイント説明…予選2ラウンドを終えて『同じ人・同じ犬』で決勝ラウンド進出が出来なかった場合のポイントです。  
例：エントリー数25チーム以上の場合、1・2ラウンド終了後、同一人（同一犬の場合も含む）が2位と4位に入っていた場合、予選4位のチームが6位へと順位は下がりますが、『公式レディースファイナルポイント』は4位の半分2.5ポイントと、6位の2ポイントの計4.5ポイントが与えられる。

## 公式レディーストーナメント選手権

チーム数	決勝3チーム対戦		決勝2チーム対戦		決勝3チーム対戦	
	49以上	48～36～25	24～16	15～12	11～8	
1位	20	15	10	7	5	
2位	15	10	5 (2.5+2)	3	3 (1.5+1)	
3位	10 (5.0+5)	7 (3.5+3)	2	2 (1.0+1)	1	
4位	5	3	2	1	1	
5位	5	3	1	1		
6位	5	3	1	1		
7位	2	1	1			
8位	2	1	1			
9位	2	1				
10位	2	1				
11位	2	1				
12位	2	1				
13位	2					
14位	2					
15位	2					
16位	2					
17位	2					
18位	2					

※( )内のポイント説明…決勝戦が3チーム対戦の場合、『同じ人・同じ犬』で決勝戦進出が出来なかった場合のポイントです。  
例：エントリー数49チーム以上の場合、準決勝終了後、同一人（同一犬の場合も含む）が決勝戦に入っていた場合、準決勝の得点の低いチームが4位へと順位は下がりますが、『公式レディースファイナルポイント』は3位の半分5ポイントと、4位の5ポイントの計10ポイントが与えられる。

※〈 〉内のポイント説明…決勝戦が2チーム対戦の場合、『同じ人・同じ犬』で決勝戦進出が出来なかった場合のポイントです。

# JAPAN FINAL 2004

各競技ノミネート選考基準

## ◆ジャパンファイナル出場資格について

- \* ジャパンファイナル開催時においてJFA会員であること。
- \* JFA本部がジャパンファイナルノミネート者とし相応しいと認めた会員。

## ◆グランドチャンピオンシップ ノミネート基準について

- \* 全ての公式ポイント(公式シリーズ選手権、公式オープン選手権、公式トーナメント選手権)を総称し「公式ポイント」という。
  - \* 公式シリーズ選手権に於いて上位チームに与えられるポイントを「公式シリーズファイナルポイント」とする。年間「公式ポイント」取得者で、且つ公式シリーズファイナルポイントを10ポイント以上取得している上位組より35組をノミネート対象とする。(35位複数の場合も含む)
  - \* 上記35組(複数の場合もある)を除いた中より『公式ポイント』上位15組(最大)がノミネート対象とする。この場合公式シリーズファイナルポイントが0ポイントであってもノミネート対象となる。以上の結果ノミネート50組が決定する。(50数組になる場合もある)
  - \* 敗者復活戦は最大上位5組をノミネート対象とする。
  - \* 7大会以上の参加でジャパンファイナルノミネート対象の基準と致します。
  - \* 敗者復活選手権は7大会以上参加し、公式ポイント5ポイント以上で参加権を得るものとします。
  - \* ジャパンファイナルへのノミネート対象は敗者復活選手権からのノミネートも含め1オーナー2頭までとする。但し、敗者復活選手権枠からジャパンファイナルへのノミネートは、1オーナー1頭のみと致します。
- ◎昨年度のグランドチャンピオンチームは、公式ポイント30ポイント取得にてノミネートとする。
- ◎昨年度の年間公式ポイントシリーズチャンピオンチームは、公式ポイント30ポイント取得にてノミネートとする。

## ◆フリーフライトチャンピオンシップ ノミネート基準について

- \* 公式フリーフライト選手権に於いて5大会の最高獲得得点の合計上位12組をノミネート対象とする。
  - \* 上記12組を除いた中より公式フリーフライト選手権に於いて3大会の最高獲得得点の合計上位5組をノミネート対象とする。
  - \* ノミネート対象は全て1オーナー2頭までとする。
  - \* 敗者復活は年間を通して3大会以上の出場者で、すでにノミネートを受けた17組以外の中より年間を通じ1大会に於いて最高得点獲得者より最大上位3組をノミネート対象とする。但し敗者復活に於いては1オーナー1頭のみ対象とする。
  - \* ジャパンファイナル選考ポイントは、予選ラウンド(1ラウンド・2ラウンド)までの合計ポイントとしますが、決勝進出者に限り、1ラウンドに行ったフリー競技のポイント又は、決勝ラウンドに行ったフリー競技のポイントのどちらか高い方を2ラウンドに行ったディスタンスのポイントと加算できる事とします。
- ◎昨年度のチャンピオンチームは、1シーズンに於いて2大会以上決勝ラウンドへ進出する事により、ノミネートとする。

#### ◆ロングディスタンスチャンピオンシップ ノミネート基準について

- \*年間3大会以上出場者のなかより男女共に最長記録者上位各14組をノミネート対象とする。但し、ジャパンファイナル選考記録に達したチームとする。  
(女性は35.00m以上 男性は45.00m以上)
- \*ノミネートは1オーナー2頭までとする。
- ◎昨年度のチャンピオンチームは3大会以上出場にてノミネートとする。(記録が0mの場合でもノミネート対象となる)

#### ◆レディースチャンピオンシップ ノミネート基準について

- \*年間獲得「レディースポイント」上位25組を対象とする。
- \*敗者復活戦は最大上位5組をノミネート対象とする。
- \*グランドチャンピオンシップにも同一犬でノミネートを受けるチームはどちらかに出場するか選択を行わなければならない。
- \*5大会以上の参加でジャパンファイナルノミネート対象の基準と致します。
- \*敗者復活選手権は5大会以上参加し、公式レディースポイント3ポイント以上で参加権を得るものとします。
- \*ジャパンファイナルへのノミネート対象は敗者復活選手権からのノミネートも含め1オーナー2頭までとする。但し、敗者復活選手権枠からジャパンファイナルへのノミネートは、1オーナー1頭のみと致します。

#### ◆小型犬、シニアドッグ、こどもの部 ノミネート基準について

- \*小型犬の部、シニアドッグの部は年間5大会以上出場し、5大会の最高獲得得点の合計上位15組をノミネート対象とする。
- \*こどもの部は年間5大会以上出場し、5大会の最高獲得得点の合計上位低学年クラス10組、高学年クラス10組の計20組をノミネート対象とする。
- \*ノミネートは1オーナー2頭までとする。
- \*2004年度よりジャパンファイナルの選考基準となる『5大会の合計』とするポイントは、全て予選ラウンド(第1ラウンド・第2ラウンド)の合計ポイントとします。

#### ◆ユースオープンの部 ノミネート基準について(目指せファイナル甲子園)

- \*「47都道府県」より、各々5組(最大235組迄)をノミネートとする。  
ノミネート基準は、年間5大会以上出場し、5大会の最高獲得得点の合計上位各都道府県より5組をノミネートとする事となっておりますが、各都道府県に於いて激戦地域、少人数地域の平均性を図るため、激戦地域では都道府県の中の地区分けを行い、少人数地域では都道府県の合併を行います。尚、分割合併については2003年度の参加チーム数や実績に基づいて慎重に検討致しまして後日お知らせ致します。 ..
- \*ノミネートは1人1頭までとする。
- \*グランドチャンピオンシップノミネート者は、ユースオープンの部ファイナル戦の出場権利を失う。
- \*ユースオープンの部ファイナル戦は、ノミネート数に関わらず、個人の部及び県別(団体)の部から優勝者が決定となる。

## 一年間お世話になりました協賛企業各社一覧

- ネスレ ピュリナ ペットケア株式会社  
ネスレ ジャパン グループ
- 株式会社スノーピーク
- DOGDEPT
- フェンダー・ジャパン株式会社
- 国際ペットワールド専門学校

## JAPAN FINAL 2003 in KOBE協賛企業各社一覧

- 後援：神戸市、神戸市交通局、(財)神戸市公園緑化協会、Discovering The World
- 特別協賛：ネスレ ピュリナ ペットケア株式会社  
ネスレ ジャパン グループ
- 協賛：旭化成ホームズ株式会社  
アニコム  
エムケースエマツ株式会社  
国際ペットワールド専門学校  
コダック  
コニカミノルタNC株式会社  
有限会社篠原染工  
スノーピーク  
誠文堂新光社  
セルヴァ塚口ウイング  
ソフトバンクBB株式会社  
太陽工業／イーエクスナニワ  
株式会社タカラ  
DOG-DEPT  
特定非営利活動法人Knots  
ヒュンダイモーター・ジャパン株式会社  
フェンダー・ジャパン  
プロスペクト  
ラガーコーポレーション

(あいうえお順)

frisbee®は米国WHAM-O社の登録商標です。  
SKYDOG®は有限会社スカイボックスの登録商標です。

SKY DOG® SPORT

Vol.6

2003年 DECEMBER発行

発行所 日本フリスビードッグ協会  
〒951-8133 新潟県新潟市川岸町3丁目17番29号  
TEL 025-234-2100  
FAX 025-234-2101

ホームページ <http://www.frisbeedog.co.jp/>

印刷 新高速印刷株式会社

人間の寿命が長い理由のひとつは、食事から摂取するたん白質と脂肪が、理想的な比率であるからと言われています。私たちの70年にわたる研究の集大成であるプロプランは、たん白質と脂肪のバランスを、分子生物学や免疫学など様々な視点から徹底的に分析し決定しています。年齢や状態に合わせて最適な比率で配合された栄養は、効果的に愛犬の体のスミズミに行き渡り、より長く健康を支えていきます。あなたと愛犬の幸せが少しでも長続きするように。長い眼で見れば、プロプラン。ヒントは、人間の寿命の長さにあります。

人間の一生と同じ、と考える。



栄養がスミズミまで行き渡り、愛犬を守る。  
ピュリナ プロプラン、日本登場。



【子犬用】 【成犬用】 【シニア犬用】

毎月1,000名様「プロプラン パピーお試しセット」プレゼントキャンペーン実施中！  
プロプラン子犬用のサンプルをプレゼントいたします。ご希望の方は [www.proplan.jp](http://www.proplan.jp) からご応募下さい。